

令和6年2月吉日

お客様各位

高松信用金庫

「第5回たかしんSDGs応援定期預金『共助』」の取扱終了に伴う
社会福祉法人香川県社会福祉協議会への寄付金贈呈式について

平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび高松信用金庫（理事長 大橋和夫）は、令和6年2月13日（火）に（福）香川県社会福祉協議会を通じて権利擁護・成年後見支援センターへ50万円の寄付を実施しましたので、お知らせいたします。

弊金庫は、「われわれは郷土の 全ての企業に繁栄を 全ての家庭に幸福を もたらすために奉仕する」という経営理念のもと、令和元年9月に「高松信用金庫SDGs宣言」を公表し、持続可能な地域社会の実現に向けた様々な取組みを行っております。

その一環として、令和5年10月2日（月）から令和5年12月20日（水）の期間において、お預かりした預金残高の0.01%を権利擁護・成年後見支援センターに寄付する「第5回たかしんSDGs応援定期預金『共助』」（募集中額50億円）をお取扱い致しました。

本商品の趣旨にご賛同いただいた地域の皆様と共に手を携えて、地域福祉の一助となれたことはまことに喜ばしい限りであり、ご協力いただいた皆様に御礼申し上げます。微力ながらSDGs「目標3：すべての人に健康と福祉を」の達成ならびに地域貢献にお役に立ちたいと考えております。

当金庫は今後も持続可能な地域社会の発展に積極的に取り組んでまいります。

記

1. 日 時 令和6年2月13日（火）
2. 寄 贈 先 社会福祉法人香川県社会福祉協議会を通じて権利擁護・成年後見支援センターへ寄付
3. 寄贈内容 50万円

【寄附金贈呈式の模様】



（写真左から）

高松信用金庫 理事長 大橋和夫

社会福祉法人香川県社会福祉協議会 常務理事 土岐敦史 様

以上